

## 第8回じゃがいもまつり

# 袋いっぱいの春の味に 9000 人が笑顔



②



③



④



①

- ① 大きいジャガイモが採れてほほ笑む子ども
- ② 親子4人でせっせと掘り取り
- ③ ジャガイモの無料配布。後ろには延々と連なる行列
- ④ 迫力のある演奏で会場を盛り上げた野田郷島津太鼓

笑顔で話しました。

薩摩川内市から来場した久保 蘭沙耶香さんは「じゃがいもまつりは初めての参加。ジャガイモが袋にいっぱい嬉しい」と

ました。

そのほか、先着2500人に準備されたジャガイモの無料配布や詰め放題には、長蛇の列ができ、あふれんばかりのジャガイモが入った袋を手に掲げた来場者からは笑みがこぼれていました。

会場内のジャガイモ畑で行われた掘り取り体験には、親子連れを中心に多くの来場者が参加し、額に汗を流しながら掘ったジャガイモを並べ、堪能していました。

「第8回じゃがいもまつり」が4月28日、夢追い長島花フェスタ会場（町B & G 体育館周辺）で開催され、町内外から約9000人の来場者が詰め掛けました。

10時の開場を前に掘り取り体験の受け付けテント前には来場者が列をなしてにぎわい、オーピングセレモニーで「野田郷島津太鼓」の演奏が披露されると、拍手喝采。同まつり実行委員長 鹿兒島いずみ農協、三原仁常務が「長島は温暖な気候と赤土が特徴のジャガイモ産地。長島の味を楽しんでください」とあいさつし、幕開けしました。

会場内のジャガイモ畑で行われた掘り取り体験には、親子連れを中心に多くの来場者が参加し、額に汗を流しながら掘ったジャガイモを並べ、堪能していました。